

人間と社会のうごきをとらえる フィールドワーク

自分で道を切り開き、大切なこと／ひとに出会い、ともに場を創る

私たちは、日ごろ、身の回りの世界にどのくらい関心を向け、世界のことをどのように知ろうとしているのでしょうか？

表面的にではなく、人々が日々、喜んだり悩んだり、様々な想いを抱いて暮らしている社会の実像を

私たちはどのようにとらえることができるのでしょうか？

イタリア、日本をはじめ、これまで世界の30以上の国や地域を訪れ、「うごき」の中に自ら飛び込みながらフィールドワークを実践されてこられた新原道信先生をお招きし、〈あるき・みて・きいて・しらべ・ふりかえり・かんがえ・ともにかく〉ことの意義についてレクチャーしていただきます。

誰もがフィールドワーカーとしての視点をもって、他者に、あるいは地域に深いまなざしを向けることができれば、今よりももっと共助的で、〈ひとがつらなることができるような〉社会が近づくことでしょう。

聴講に専門的な知識は必要ありません。地域コミュニティにおける「人のつながり方」に関心のある皆さま、どなたでも大歓迎です。フィールドワークによって出会えるものは何か？にワクワクしながら、どうぞお気軽にご参加ください。

2025年7月28日(月) 13:00～14:30

山口県立大学 3号館5階 C546室 (山口市桜畠6-2-1) 参加無料・申込不要

講師：新原道信 先生
(中央大学文学部教授)

主な著作に

『惑星社会のフィールドワーク』(編著) 中央大学出版部, 2025年。

『人間と社会のうごきをとらえるフィールドワーク入門』

ミネルヴァ書房, 2022年。

『うごきの場に居合わせる』(編著) 中央大学出版部, 2016年。

『境界領域への旅』 大月書店, 2007年。

『ホモ・モーベンス——旅する社会学』 窓社, 1997年など。

主催：山口県立大学大学院 連携化手法研究グループ

後援：山口市、公益財団法人山口県国際交流協会

※本公開セミナーは、令和7年度山口県立大学研究創作活動助成を用いた「大学院と地域社会との連携化手法の探求」の一環として実施します。

お問い合わせ・遠隔聴講希望の場合：

山口県立大学大学院 事務室

TEL: 083-929-6525 (内線 6577)

ypugsa@yp4.yamaguchi-pu.ac.jp

進学して自分の専門性を
深めたいが、仕事との
両立はできるのだろうか
(社会人)

自分のやりたいテーマ
での研究ができる
のだろうか
(社会人)

自分は進学するには
決して若くないが、
大丈夫だろうか
(社会人)

他の大学院と比較した
メリットやデメリットを
知りたい
(学内進学)

個別相談の例



最新情報はこちらから

<https://www.yamaguchi-pu.ac.jp/>



働きながら学ぶしくみがあります

[昼夜開講制] : 昼間の開講と夜間の開講を隔年で入れ替えます。夜間だけでも単位修得可能です。

[長期履修制度] : 授業料総額は標準と同じで、最大で標準の2倍の期間をかけて学べます。

その他、遠隔授業も実施します。



領域を超えて学ぶ機会があります

授業「生命と生活の質特論」では、国際文化学研究科と健康福祉学研究科の院生が合同で多様な視点から学び合います。
合同研究発表会では、両方の研究科の院生の研究成果を地域に向けて発信します。



自分の興味のある研究テーマを深く学ぶことができます

研究内容については、教員の領域の研究をテーマにすることも、自分の興味のあるテーマを希望することもできます。
出願の前に、指導を希望する教員と相談しておくことをお勧めしています。

大学院入試に関するお問い合わせ先

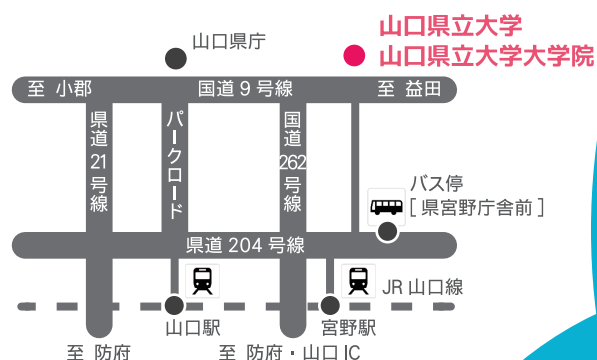
山口県立大学 学生部入試部門

〒753-8502 山口市桜島 6-2-1 (2号館)

TEL:083-929-6503

Email : nyushi@yp4.yamaguchi-pu.ac.jp

山口県立大学へのアクセス



[県宮野庁舎前] バス停下車 徒歩 7 分

JR 山口線 [宮野駅] 下車 徒歩 10 分

2026 年度 入試情報

出願期間

2025 年 10 月 7 日 (火) ~ 10 月 15 日 (水)

試験日

2025 年 10 月 25 日 (土)

* 募集人数、試験科目その他の詳細については
募集要項あるいは大学ウェブサイトをご覧ください。

* 短大卒などの方は、事前審査が受けられますので、
お早めにご相談ください。

* 追加募集がある場合は、
出願期間は 2026 年 2 月 9 日 (月) ~ 2 月 19 日 (木)
試験日は 2026 年 2 月 28 日 (土) となります。